



第43回  
全国

# 豊かな海づくり大会

～おんせん県おおいた大会～



つなぐバトン  
豊かな海を  
次世代へ

## 実績報告書

第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会





## 実績報告書

### 本 編

大会概要	4
式典行事	9
海上歓迎・放流行事	29
お手渡し魚等の記念放流	38
作品コンクール(絵画・習字)優秀作品御覧	39
漁業関係者との御懇談	40
関連行事	41

### 大会開催のあゆみ

大会開催経過	46
大会テーマ、ロゴマーク	49
大会コスチュームデザイン、大会記念弁当	50
1年前イベント「おおいた海博」	51
100日前イベント	52
リレー放流	53
広報活動等	56
ラジオ・テレビ番組	65
大会PR動画	66
大会公式ポスター	67

### 資 料 編

功績団体表彰	70
作品コンクール	71
新聞報道	80
広報制作物等	86
協賛・協力団体等	90
規約・組織	91





第43回  
全国

豊かな海づくり大会

～おんせん県おおいた大会～

本 編

# 大会概要

- **大会名称** 第43回全国豊かな海づくり大会 ～おんせん県おおいた大会～
- **主催** 豊かな海づくり大会推進委員会  
第43回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会
- **後援** 農林水産省、環境省
- **開催日** 令和6年11月9日(土)・10日(日)
- **開催場所** 式典行事…………… iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ(大分市)  
海上歓迎・放流行事… 別府港第4埠頭(別府市)  
関連行事…………… 豊かな海づくりフェスタ トヨタカローラ大分 祝祭の広場等(大分市)  
サテライト会場(2会場) 松浦漁港(佐伯市)、小祝漁港(中津市)
- **参加者数** 式典行事…………… 867人  
海上歓迎・放流行事… 324人  
関連行事…………… 55,774人(3会場合計)

■ **大会テーマ** 「つなぐバトン 豊かな海を 次世代へ」

## ■ 大会ロゴマーク・コスチュームデザイン

「第43回全国豊かな海づくり大会～おんせん県おおいた大会～」の開催趣旨にふさわしいデザインを公募により決定

ロゴマーク



コスチュームデザイン



(前面)

(背面)

### 大分県応援団"鳥"「めじろん」

めじろんは、平成16年に、第63回国民体育大会「チャレンジ!おおいた国体」、第8回全国障害者スポーツ大会「チャレンジ!おおいた大会」のマスコットとして、大分県の県鳥である「メジロ」をモチーフにデザインされたキャラクターです。

大会終了後、大分県応援団"鳥"に就任し、県行政の広報・PR活動に活躍しています。



(基本形)

## 開催の意義

大分県は、豊予海峡を境として北は瀬戸内海、南は豊後水道に面し、九州本土最高峰の中岳を含むくじゅう連山や、温泉の源泉数・湧出量が日本一の「おんせん県」であるなど、豊かな自然環境に恵まれています。

瀬戸内海沿岸は、豊前海や別府湾、豊後灘など多様な漁場で構成され、小型底びき網や刺し網、船びき網などを主体として、エビ類、マダイ、サワラ、シラスなどを水揚げしているほか、干潟域や内湾を利用したカキ養殖も盛んです。

一方、豊後水道では、まき網や定置網、一本釣りなどを主体として、アジやサバ、イワシなどを水揚げするとともに、静穏域が多い海岸地形を利用して、生産量全国1位のヒラメ、2位のブリをはじめとして、クロマグロ、シマアジなどの魚類養殖業や貝類養殖業も盛んに行われています。

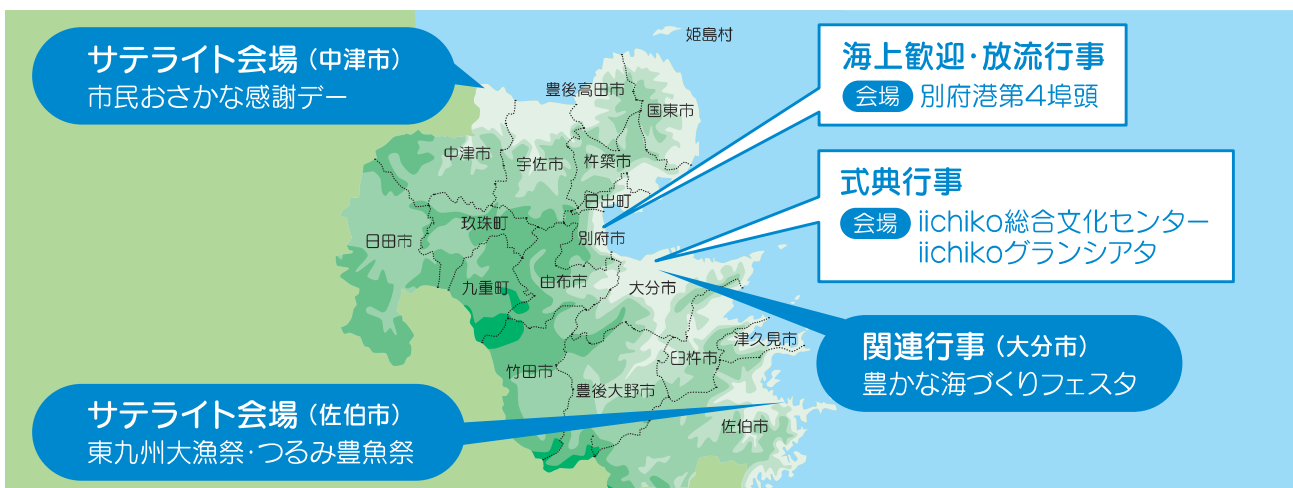
内水面では、九州で漁獲量1位のアユをはじめとした河川漁業のほか、ドジョウやスッポンなどの養殖業も営まれています。

さらに、全国の高級ブランド魚の先駆けである「関あじ・関さば」をはじめ、「城下かれい」、「姫島車えび」、「かぼすブリ」、「かぼすヒラメ」などの魅力あるブランド水産物が多く存在し、複雑な海岸線により地域ごとに多様な水産物が水揚げされています。

地域の特徴に根ざした多種多様な漁業は、四季折々の豊かな水産物を県内外に供給するとともに、水産加工品の原料や、観光資源としての利用など、本県の産業振興に重要な役割を果たしています。

「全国豊かな海づくり大会」の第1回大会は、昭和56年に本県の鶴見町（現：佐伯市鶴見）で開催されました。大会を契機として、漁業関係者が一丸となり栽培漁業の推進や小型魚の漁獲規制、県下一斉休漁日の設定、環境に配慮した養殖業の振興などの取組が行われ、現在も発展的に継続されています。一方で、水産資源の減少に伴う担い手の減少や地球温暖化による海洋環境の変化、消費者の魚離れなど水産業を取り巻く環境は一層厳しさを増しています。

本大会では、第1回大会の開催県として豊かな海を次世代へつないでいくため、本県の漁業関係者のこれまでの努力とこれからの挑戦を全国に発信し、水産業についての理解と関心をより一層深め、つくり育てる漁業をさらに推進していくことに加え、環境保全の重要性や水産物の消費拡大に向けて本県の多様な水産物の味力（みりょく）、「おんせん県おおいた」の新たな魅力を県内外に広く発信していきます。



## 基本理念

大分県の豊かな海や川を次代へ引き継いでいくため、つくり育てる漁業に一層取り組むとともに、それらを育む自然環境を守っていくことの重要性を県内外へ広く訴えかけます。

また、四季折々の味力あふれる多様な水産物に加え、「おんせん県おおいた」の新たな魅力を全国へ広く発信していきます。

## 基本方針

### 1 水産資源の保護と管理の一層の推進

水産資源の維持・増大を図り、「生産者の挑戦と努力が報われる漁業」の実現に向け、令和6年度にリニューアルした大分県漁業公社を核に、つくり育てる漁業をさらに推進します。

### 2 森から川、海へとつながる豊かな自然環境の保全

森から川へ、川から海へとつながる自然環境や藻場造成などによる良好な沿岸環境の保全とともに、近年、国際的に大きな問題となっている海洋プラスチックごみや地球温暖化などの環境問題に取り組むことの重要性について県内外へ広く訴えかけることで、本県の豊かな海や川を次代に引き継いでいきます。

### 3 四季折々の多様な水産物の消費拡大

「関あじ・関さば」、「城下かれい」、「かぼすぶり」、「姫島車えび」などのブランド水産物をはじめ、本県の海や川で生まれた四季折々の多様な水産物の味力を県内外へ発信し、消費拡大を図ります。

### 4 おんせん県の新たな魅力を全国に発信

日本唯一の海上交通であるホーバークラフトの復活など本県では地域の活性化に向けた新たな取組を次々と展開しており、おんせん県の新たな魅力を全国に発信する大会とします。

## 会場地図





# 大会概要

## 参加者

行事名	会場	人数	内訳
式典行事	iichiko総合文化センター iichikoグランシアタ	867人	県内 320人 県外 547人
海上歓迎・放流行事	別府港第4埠頭	324人	県内 163人 県外 161人
関連行事	豊かな海づくりフェスタ(大分市) サテライト会場(佐伯市) サテライト会場(中津市)	55,774人	9日 20,502人 10日 35,272人
合計		56,965人	—

## 出演者

### ◎式典行事

区分		団体名等	
全体	司会進行	小笠原 正典(TOSテレビ大分)	
		田中 愛佳(TOSテレビ大分)	
	ナビゲーター	KEIKO&マーク・パンサー(globe)	
プロローグ	バトン演技	私立大分東明高等学校バトントワリング部	
	神楽演技	大分県立由布高等学校郷土芸能部	
式典	全体	式典補助員	大分県立大分西高等学校
		式典音楽隊	iichikoグランシアタ・ジュニアオーケストラ
	功績団体表彰	大会会長賞受賞者代表	大分県漁業協同組合別府湾地区4支店 (大分・別府・杵築・日出) 豊島 功
		農林水産大臣賞受賞者代表	赤須賀漁業協同組合(三重県) 水谷 隆行
		環境大臣賞受賞者代表	銚子市漁業協同組合小型底曳部会(千葉県) 小畑 輝明
		水産庁長官賞受賞者代表	杵崎市磯焼け対策協議会(長崎県) 篠原 一生
	作品コンクール表彰	大分県知事賞受賞者	大分市立穂田中学校3年 前田 百花
	最優秀作文の発表	発表者	大分市立大道小学校2年 中園 瑛斗
	大会旗入場	先導(鼓笛隊)	私立千代町幼稚園
		旗手団	大分県立海洋科学高等学校
	稚魚等のお手渡し	お受け者	大分県漁業協同組合鶴見地区漁業副運営委員長 神崎 隆実
			大分県漁業協同組合東国東地区漁業運営委員長会会長 近乗 美信
	大分県漁業協同組合保戸島地区漁業運営委員長 三木 節夫		
	大分県漁業協同組合中津地区漁業運営委員長 田中 浩二		
		介添え	大分県立大分西高等学校
海づくりメッセージ	漁船漁業	大分県漁業協同組合青年部長 山田 和幸・山田 あゆみ夫妻	
	養殖業	大分県水産養殖協議会青年部会副会長 山田 博一	
	環境保全活動	特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会理事長 足利 慶聖	
	魚食普及活動	大分県漁業協同組合女性部にさぎ支部長 末廣 奈津子	
エピローグ	表彰式	功績団体表彰受賞者	
		作品コンクール受賞者	
	芸能披露	関の鯛つり唄・おどり保存会、大分市立佐賀関中学校、 貴美千佳の会(きみちかのかい)	
合唱	津久見樫の実少年少女合唱団		

# 大会概要

## ◎海上歓迎・放流行事

区 分		団体名等	
海上歓迎・ 放流行事	全体	司会進行	藤村 晃輝(TOSテレビ大分)
			和田 綾香(TOSテレビ大分)
	漁船団パレード	大分県漁業協同組合(安岐・杵築・日出・別府・大分)	
	漁法紹介	機船船びき網漁業	第五十五末廣丸
			第1末廣丸
			第2末廣丸
		小型機船底びき網漁業	栄進丸
		一本釣り漁業	晴喜丸
		刺し網漁業	第八十八太幸丸
		ごち網漁業	第十一豊漁丸
		もじゃご漁業	第二十八天洋丸
		大分県漁業調査船	豊洋
	大分県漁業取締船	はつかぜ	
	音楽演奏	吹奏楽	大分県立別府翔青高等学校
和太鼓		豊後潮太鼓	
御放流介添え・お手拭き		大分県立海洋科学高等学校	
放流合図	別府市立春木川小学校		
	佐伯市立松浦小学校		

## ◎おもてなし協力団体

内 容	団体名等
おもてなし	公益社団法人日本ボーイスカウト大分県連盟
	公益社団法人ガールスカウト大分県連盟
	公益財団法人漁船海難遺児育英会
企画展示	大分市商工労働観光部おおいた魅力発信局
	大分県企画振興部交通政策企画課
	大分県農林水産部漁業管理課
	大分県農林水産部水産振興課
	大分県農林水産研究指導センター水産研究部
	大分県南部振興局農山漁村振興部
	公益社団法人大分県漁業公社
	株式会社やまろ渡邊
	株式会社大分うにファーム
	日本製鉄株式会社

## ◎スタッフ

区 分	11月9日	11月10日	延 べ
大分県	671人	825人	1,496人
大分市	59人	77人	136人
別府市	5人	18人	23人
佐伯市	1人	22人	23人
大分県漁業協同組合	7人	12人	19人
合計	743人	954人	1,697人